

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和4年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市立総合水泳場(さがみはらグリーンプール)
指定管理者名	静岡ビル保善・コナミススポーツグループ 【構成団体】 静岡ビル保善(株)、(株)コナミススポーツクラブ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
施設設置条例	相模原市立総合水泳場条例
施設の設置目的	生涯スポーツの振興を図り、市民の健康で文化的な生活の向上に寄与するため
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・所在地: 中央区横山 5-11-1 ・構造: 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 ・敷地面積: 27,456.28㎡ ・建築面積: 10,523.60㎡ ・建築延床面積: 16,126.50㎡(地階1,326.10㎡、1階10,040.10㎡、2階4,499.70㎡、3階260.60㎡) ・開館: 平成9年5月20日 ・メイン(50m)プール: 50m×25m、10コース、水深2.0m～0.5m(可動床)、国際公認8コース、短水路、公認16コース(8コース×2面) ・飛び込みプール: 22m×25m、水深5.0m～0.4m(可動床)、国際公認 ・サブ(25m)プール: 25m×17m、水深1.2m、公認8コース ・メインプール観覧席: 椅子席2,043席、立見席1,000人相当、車椅子用観覧席 ・サブプール観覧席: 椅子席56席 ・トレーニング室: サーキットトレーニング、ウェイトトレーニング及び疲労回復等の各機器 ・会議室他: 会議室(90席)、競技会関係諸室、事務室等
施設所管課	市民局 スポーツ施設課

2 管理実績

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計(人)	386,040	405,563	360,061	95,880	154,612	202,191	—
利用料金合計(円)	74,285,324	77,768,509	77,776,765	25,864,996	44,189,316	55,728,597	—

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
D	<p>【評価理由】成果指標の達成度は以下3つの指標の平均値が「約50.8%」となるため「D評価」となる。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少した利用者数をコロナ前の水準に戻すことが困難であり、「プール一般利用人数」及び「トレーニング室一般利用人数」の達成度は低い数値となってしまったが、自粛する利用者が多く未達成はやむを得ない状況であった。施設管理の観点から、徹底した対策を行うとともに、利用者の安全安心な利用に寄与した点は評価したい。</p> <p>【委員会意見】 民間のトレーニングジムの増加により、トレーニング室の利用者数は厳しい実績となっている。プールの一般利用者数については、オリンピックに関係した実績をPRする等、様々な広報活動を検討し、回復を図っていただきたい。</p>

指標 1	
指標名（単位）	プール一般利用人数（人）
指標式と指標の説明	年間の一般利用人数（プール）

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（人）	177,000	179,000	153,400	52,507 (156,600)	84,108 (159,900)	163,300	166,800
実績値（人）	138,400	140,989	133,874	45,283	59,591	78,893	—
達成度（%）	78.2%	78.8%	87.3%	86.2%	70.9%	48.3%	—

指標 2	
指標名（単位）	プール専用利用件数（件）
指標式と指標の説明	年間の専用利用件数（プール）

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（件）	1,400	1,450	1,900	1,226 (1,960)	1,520 (1,980)	2,000	2,020
実績値（件）	1,309	1,259	1,235	613	918	1,318	—
達成度（%）	93.5%	86.8%	65.0%	50.0%	60.4%	65.9%	—

指標 3	
指標名（単位）	トレーニング室一般利用人数（人）
指標式と指標の説明	年間の一般利用人数（トレーニング室）

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（人）	87,000	89,000	69,400	13,988 (72,800)	44,435 (76,400)	80,200	84,100
実績値（人）	83,502	77,842	62,931	14,892	21,546	30,552	—
達成度（%）	96.0%	87.5%	90.7%	106.5%	48.5%	38.1%	—

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
B	<p>【評価理由】事業の実施状況の達成度は「約96%」となるため「B評価」となる。新型コロナウイルス感染症拡大防止による施設閉鎖はなく、年度通じて様々な教室を実施することができた。そうした中でも、施設特有の事業等を最大限実施し、実施した事業ではクラスター発生等のトラブルもなく、参加者の安全に尽力し実施していた点を高く評価する。</p> <p>【委員会意見】 自主事業について、利用者のニーズを捉えた事業展開を増やすことで、参加者増加につなげていただきたい。</p>

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
飛込練習会	通年	年間52回、586人参加。有資格者を対象に、飛込の技術向上を目指した練習を行います。オリンピックも参加しています。	○
リズムウォーキング木曜日	通年(8月除く)	年間36回、446人参加。音楽に合わせた水圧を利用した水中運動教室。当日に誰でも参加出来る為、仲間も出来ます。	○
リズムウォーキング金曜日	通年(5月～9月除く)	年間23回、201人参加。水中運動やウォーキング動作に慣れてきた方向けの教室。脂肪燃焼や筋力アップも期待できます。	○
夏休み水泳教室	8/1～8/4 8/15～8/19	4日間、4教室、160人参加。小・中学生を対象に夏休み期間、4日間連続で泳法習得する教室。上達速度に期待できる。	○
わくわく親子水泳講座	通年(8月除く)	年間11回、63組参加。6歳以下の子供との親子が対象。スキンシップを図りながら、子供の水慣れを行う水泳講座。	○
泳力アップ(子供)	4月、7月、10月、11月、3月	各1回、年間10回、351人参加。小学生を対象に泳法別に技術を習得する教室。苦手克服や泳力の向上に繋がっています。	○
ウォーキング講座	4月、6月、9月、12月、3月	各1回、年間5回、39人参加。成人を対象に足回りの強化を図り、歩く習慣を身に付け、健康維持の為の運動習慣を促進しています。	○
フォームローラー	5月、7月、10月、2月、3月	各1回、年間5回、43人参加。成人を対象にストレッチポール等を使って自身で身体の歪みを和らげ、リラクセス効果を得られます。	◎
おなか引き締め	7月、10月、1月、3月	各1回、年間4回、31人参加。成人を対象にお腹・脇腹の引き締める運動により、メタボの予防、運動習慣の促進を図ります。	○
健康フェスティバル	10月10日 スポーツの日	年間1回、142人参加。全来場者を対象に体力測定を実施。現在の体力や筋力を知り、運動習慣への動機付けを図ります。	○

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
小学生水泳	4月～6月、8月～10月、11月～3月	全3期、各10回、3教室、298人参加。小学生を対象に泳力別にクラスを編成し4種目の泳法習得を目的とした教室。	◎
成人水泳	通年	全5期、各3回、1期のみ2回、50人参加。成人を対象に種目別に泳法の習得を目標とした水泳教室。泳力別でクラスを編成。	◎
障害者水泳	通年(8月除く)	全23回、各月土曜日1～3回、442人参加。障害者の身体機能の向上を目標とした水泳教室。開催毎に参加者が増加傾向。	◎
はじめての太極拳	通年	全47回、各月3～4回、144人参加。中国古来の武術を基にした型を習得します。高齢者の参加が多い教室。	◎
ZUMBA(ズンバ)	通年	全47回、各月3～4回、146人参加。ラテン系音楽とダンスを融合させたエクササイズ。男女問わず中高年層に人気の教室。	◎

5 利用者の満足度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
A	<p>【評価理由】達成度が「約109.4%」となるため「A評価」となる。 短い期間で多くの回答数を得ているとともに、満足度についても例年高い水準を維持しており、高く評価したい。</p> <p>【委員会意見】 水温に対する意見については、設備の事情もありやむを得ないが、専用利用と一般利用の兼ね合いで工夫できることがあれば、検討いただきたい。 様々な利用者の意見を聞くために、利用者の多い夏に実施する等、利用者満足度調査の実施方法について、最良の方法を検討していただきたい。</p>

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	12/8～1/25(49日間)に記入式アンケートを職員により無作為に配布及び施設内設置、インターネットでの回答可能 サンプル数498件
目標値の基準	総合満足度評価 満足・やや満足 90%以上

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度	4年度	5年度
目標値（%）	90	90	90	90	90	90	
実績値（%）	97.8	96.8	96.5	96.8	98.5	98.5	—
達成度（%）	108.7%	107.6%	107.2%	107.6%	109.4%	109.4%	—

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
ご意見箱の設置	通年	記入用紙と筆記用具を常設し、即時対応可能案件は原則翌日までに掲示若しくは専用ノートで回答。組織的検討必要案件は関係者で情報を共有し検討後に回答。
初回者アンケート	通年	初めて利用する方への対応で、1対1でスタッフが対応。施設利用後にアンケートへのご協力頂き、ご意見を頂く。
第三者モニタリング	年1回	施設経営能力、業務レベル、事業計画に対しての履行状況を把握する目的で外部専門機関に委託し、各年度ごとに書類検査実施調査を行う。

6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
C	<p>【評価理由】 利用料金収入及び自主事業収入は前年度と比較すると回復傾向にあるが、本体事業収支及び自主事業収支がともに赤字となっていることに伴い、現指定管理期間で初めて全体収支が赤字となった。令和4年度は、主に光熱水費の高騰により支出が増加する傾向にあったため、赤字に転じてしまったと考えられる。</p> <p>【委員会意見】 代表団体については、財務状況等問題はなく、構成団体については、会社として特段の懸念はないが、スポーツ部門において赤字の状況が続いており、「団体本体の経営状況について若干の懸念がある。」と評価する。</p>

施設の収支概要

※直近3年間について記載

(千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入 (a)	375,482	371,775	371,972
指定管理料	281,059	274,587	274,498
利用料金収入	25,865	44,189	55,729
その他の収入	68,558	52,999	41,745
支出 (b)	337,509	353,357	382,521
人件費	112,426	121,486	119,890
本社管理経費	8,253	8,410	8,571
その他の支出	216,830	223,461	254,060
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)	37,973	18,418	-10,549
自主事業収入 (d)	9,734	22,054	33,320
自主事業支出 (e)	24,787	32,814	45,946
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)	-15,053	-10,760	-12,626
全体収支 【(c)+(f)】	22,920	7,658	-23,175
備考			

団体の財務状況

団体本体の経営状況について若干の懸念がある。

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施
実施時期	令和5年1月26日

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	
有	施設開館から20年以上が過ぎ施設の老朽化が進む中、維持管理計画表を作成するとともに、設備や機器の長寿命化を図ることを目的として、部品交換や修繕を定期的に行っているため。	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	×
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	インスタグラム、Xでの情報発信

9 指定管理者の自己評価

コロナや感染対策が落ち着き通常通りの運営となったが、利用者数や事業参加者数は依然として減少したままであり、コロナ禍以前の状況まで回復させる事が出来なかった。事業は計画通りに実施できたが、館内にいる人自体少ない為、賑やかさの点で物足りなさを感じた。維持管理については老朽化が進行している機器が多く、修理が出来ず更新が必要となるケースも生じ、利用者には不便を掛ける事が多かった。運営や競技会に大きな影響は無かったものの、満足いく環境を整備出来ない事が悔やまれる。最後に、施設での大きな事故や事件は発生していない為、安全な施設の運営は出来ていたと評価したい。

10 所管課意見

新型コロナウイルス感染症の影響による利用制限が緩和され、年度を通じてほぼ通常営業に戻ったところだが、コロナ禍以前の利用者数の水準には戻っていないことに伴い、「成果指標の達成度」については最も厳しい評価となった。しかし、自主事業をはじめとした多くの事業を実施できたことは、利用者の確保、そして市民の健康促進に大きく寄与したと言える。そのような努力が利用者満足度の高水準を維持するという結果に結びついていると考えられる。

現指定管理期間の最終年度となる令和5年度に向けて、指定管理者として利用者ニーズを満たすとともに、より安全、快適な施設運営に努めていただきたい。

11 選考委員会意見

施設の規模を考慮すると運営の難しい施設ではあるが、大会運営等は円滑に進んでいる一方で、市民利用としては、利用にあたってのハードルが高い施設になっている。指定管理者の経験を基に、一般利用者も気軽に利用できるような施設となるような取組みを期待したい。

施設の規模が大きく、まだまだアピールできるポイントがあると考えられるため、広報活動等、より一層の取組みを期待したい。

